

神奈川県との県域を越えた周産期搬送体制の試行 中間報告 (平成24年1月31日から平成24年12月31日まで)

1 周産期搬送コーディネーター取扱実績

	神奈川県⇒東京都	東京都⇒神奈川県 (戻り搬送)	東京都⇒神奈川県	神奈川県⇒東京都 (戻り搬送)
平成24年1～3月	1	0	0	0
平成24年4～6月	5	0	0	0
平成24年7～9月	4	0	0	0
平成24年10～12月	8	1	0	0
計	18	1	0	0

2 搬送元ブロック及び搬送先ブロック

搬送元ブロック \ 搬送先ブロック		東京都						その他 (※)	計
		区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東部		
神奈川県	横浜	2	1	2	2	0	1	1	9
	川崎	2	1	1	0	0	0	0	4
	湘南	0	0	1	0	1	0	0	2
	西湘	0	1	0	0	0	0	1	2
	県央北湘	0	0	1	0	0	0	0	1
計		4	3	5	2	1	1	2	18

※その他: 静岡県1例(搬送元選定)、調整依頼取下1例

3 母児の状況

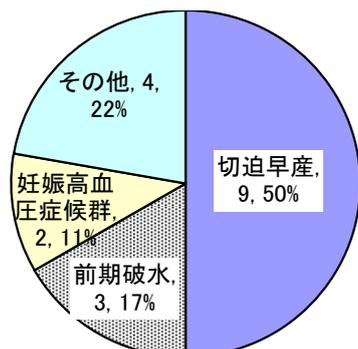
(1) 妊娠週数

	22～23	24～27	28～33	34～36	37～41	42～	計
人数(人)	10	7	1	0	0	0	18

(2) 母体年齢

	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	計
人数(人)	1	1	5	4	5	2	18

(3) 搬送理由



※その他: 前置胎盤
胎児心疾患、羊水過少、胎児発育不全
高位破水
巨大絨毛膜下血腫、胎児発育不全